

# 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議（第4回） （持ち回り開催）

日時：令和2年2月29日（土）

## 議 事 次 第

### 1. 議 事

- （1）新型コロナウイルス感染症について
- （2）その他

（配布資料）

資料1 新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために

- 新型コロナウイルスについて、今後の国内での感染の拡大を最小限に抑えるため、小規模な患者の集団（クラスター）が次の集団（クラスター）を生み出すことを防止することが重要です。
  
- 新型コロナウイルスの集団感染が起こり得る状況については、以下のような特徴的な傾向が明らかになっています。
  - ・ これまでに国内で感染が明らかになった方のうちの約8割の方は、他の人に感染させていません。  
一方で、スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーのゲストハウス、密閉された仮設テント等では、一人の感染者が複数人に感染させた事例が報告されています。
  - ・ 集団感染が起こった場の共通点を踏まえると、特に換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間や、不特定多数の人が接触するおそれが高い場所では、感染を拡大させるリスクがあると考えられます。
  
- 国民の皆様におかれましては、このような場所を避けていただくようお願いいたします。  
  
また、イベントを開催する方々におかれましては、風通しの悪い空間や人が至近距離で会話する環境は感染リスクが高いことから、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討するとともに、開催する場合にあっては、風通しの悪い空間をなるべく作らないなど、その実施方法を工夫するようお願いいたします。
  
- なお、これらの知見は今後の疫学状況、研究により変わる可能性があります。現時点で最善と考えられる注意事項をまとめました。